

養浩館稽古会 感染予防ガイドライン

養浩館の剣道・居合道・杖道に参加する方は、ガイドラインにより新型コロナウイルス感染拡大防止と熱中症に注意して、安全に稽古を行ってください。

参加要件	<p>健康で体調に問題のない方は参加できます。 以下の方は参加できません。</p> <p>① 基礎疾患のある方。基礎疾患とは、糖尿病、心不全、慢性閉塞性肺疾患、透析を受けている、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方など。 但し、医師の許可を得ている場合は参加可能。</p> <p>② 風邪のような症状がある方、体調がよくない方。</p> <p>③ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。</p> <p>※ 当面は、一般会員のみ(高校生以下は参加できません)</p>
稽古前	<p>① 手の殺菌消毒を行う。</p> <p>② 稽古前に検温を行い参加名簿に記入(37.5度以上の方は稽古不可) (検温は養浩館の体温計で測定又は、自宅で測定)</p> <p>③ 参加者は毎回、名簿に記入</p> <p>④ 道場内の換気を十分に行う。</p> <p>⑤ 道場では待機中もマスク(面・通常マスク)を着用する。</p>
稽古中	<p>① 面マスクは必ず着用。面シールドの着用を推奨。</p> <p>② 元立ちの間隔は2m以上を確保する。</p> <p>③ 稽古での過度な密着を避ける。</p> <p>④ 飛沫防止のため極力発声は抑制する。</p> <p>⑤ 熱中症に十分注意し水分補給、休憩をとる。</p>
稽古後	<p>① 礼法は、座礼を避けて立礼とし2m以上の間隔をあける。</p> <p>② 終了後、手洗い、うがい、消毒を行う。</p> <p>③ 用具の消毒を行う。面マスクは持ち帰る。</p> <p>④ 稽古以外の時も通常マスクを必ず着用し飛沫防止を図る。</p>
その他	<p>稽古の参加者が新型コロナウイルスに感染した場合、速やかに県剣連又は静岡市剣連に報告。</p>